



大車田市消防団広報紙

第10号
2018年9月発行
発行：大車田市消防団予防委員会



団長挨拶

杉野 和則

平成30年4月1日に消防団長に就任しました杉野和則と申します。地域防災力向上のため地域に密着した消防団活動を行なっていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

本年も7月5日から6日にかけて発生した「平成30年7月豪雨」におきましては、大車田市においても特別警報が発令されるなど日本の広範囲において甚大な被害が発生しました。

幸い、大車田市においては被害がありませんでしたが、災害はいつどこで発生するかわからないと改めて痛感した次第です。大車田市消防団におきましても、各地で発生する災害を教訓に訓練を実施し、被害の軽減に努めてまいりたいと考えております。

さて、今年は2年に1度開催される福岡県消防操法大会が7月22日に開催されました。今大会は入賞こそ逃したものの酷暑の中4ヶ月にも及ぶ訓練を行なった選手達の消防技術の向上、大車田市消防団の団結はすばらしいものがありました。今後は消防団の最大の使命である「市民の安心安全を守る」ため、操法訓練のみならず、消防自動車をはじめ、資機材の能力を最大限に生かせるよう訓練を実施していきます。

最後になりますが、これからも、市民の安心・安全のために、組織の充実・強化を図り、伝統ある大車田市消防団としての自覚と誇りを持ち邁進していきたいと考えておりますので、皆様の御支援・御協力を心からお願ひいたします。

消防団応援の店 登録店募集！ 登録無料

消防団員を応援して地域の防災力を向上させよう！



- 登録のメリット
- ・新たな顧客獲得
 - ・社会貢献
 - ・イメージアップ
 - ・店舗PR

詳細はこちらから↓

私たちと一緒に地域を守りませんか？

消防団員は、普段は別の仕事をしながら、昼夜を問わず火災や水害などに出場し、地域の安心・安全を守っています。また、消防団員のご家族は、家族団らんの時間や休日であっても、火災や地域の警戒などに出場する姿を心配しながら見送っています。そんな消防団員とご家族をあなたのお店で応援していただけませんか？

団員への特典について 飲食・宿泊代金の割引、一品追加、ポイント付加等 ※可能なサービスを設定してください。

お問い合わせお申し込み 大車田市消防本部総務課消防団係 TEL 0944-53-3522 FAX 0944-53-7460



消防団の活動



消防団の活動は、火災現場での消火活動だけではなくありません。災害時の避難所の開設や避難誘導、風水害時の特別警戒、冠水個所の調査や河川の氾濫等で土のうを積んだり様々な活動を行っています。

避難所



避難所の開設・避難誘導



水防(土のう積み等)



火災時の消火活動

消防団員募集!!

男女不問

大牟田市消防団では、団員を募集しています。消防団員は、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動や救助活動を行う特別地方公務員です。新たに消防団に入団した3名にインタビューしてみました。
入団希望のお問い合わせは(総務課 消防団係 53・3522)

新入団員 Q&A

- ① 入団したきっかけは?
- ② 入団した感想は?
- ③ どういう活動をしていきたいか



明治分団 本田 龍矢 19歳

- ① 父が分団長をしていることもあり入団しました。
- ② 火災や災害時の活動や地域のことなどいろんなことがあり大変だと感じています。
- ③ まずは、消防車の操作や備品の事、校区の消火栓の場所の熟知などできる事から頑張ります。



白川分団 櫻井 琢人 19歳

- ① 人助けに遭遇することが多くそれならと思いい入団しました。
- ② 普通に生活していても気付かないのですが分団に入って災害の多さに気付かされました。
- ③ 人助け。



天の原分団 渡邊 史崇 36歳

- ① 職場や周りの方から話を聞き、地域に貢献したいと思いい入団しました。
- ② 団長をはじめ団員の皆さんのおかげで、楽しく活動に参加させてもらっています。
- ③ 「消防団がおるけん安心して暮らせるべい!!」と思ってもらえるように地域・防災活動を頑張ります。

今後のスケジュール

- ★ 秋季火災予防運動 11月9日～11月15日
- ★ 署合同訓練(北部方面隊) 11月11日
- ★ 年末夜警 12月29日・30日
- ★ 消防出初式 1月13日
- ★ 春季火災予防運動 3月1日～7日
- ★ 署合同訓練(南部方面隊) 3月3日
- ★ 消防団献血 3月17日(予定)
- ★ しよう太くんだより 第11号発行(5月予定)



編集後記

3月から訓練を開始した第25回福岡県消防操法大会が終了しました。選手・指導員・警防委員会・団本部それから各分団のサポートの皆様、本当にお疲れ様でした。来年度は、第23回大牟田市消防団ポンプ操法大会が開催されます。各分団が互いに切磋琢磨し、訓練することで更なる資質向上に繋がる事でしょう。私達予防委員会では、訓練風景等を取材に伺いたいと考えておりますので、その時はよろしくお願ひします。

最後に、来年の出初式では、小隊訓練を南部方面隊が担当致します。寒い中での短期間の訓練で大変ですが、一致団結して頑張ってください。

第25回福岡県消防操法大会

7月22日(日)に「第25回福岡県消防操法大会」が福岡県消防学校で開催されました。今回大牟田市消防団は、ポンプ車の部で参加しました。選手たちは、約4ヶ月の練習期間を経て大会に挑み、入賞こそ逃しましたが健闘して今大会の幕を閉じました。





指揮者 原口 英之(白川)

署、団本部、警防委員会、指導員、各分団員、OBの方にサポート、指導、応援していただき、有難うございました。結果で恩返しが出来ませんでした。この経験を生かし、今後の消防活動で恩返ししたいと思います。



1番員 鳥越 健太(銀水)

今回、初めて県大会に参加させていただきました多くの事を学び、共感と感動を分かち合える大切な仲間もでき大変いい経験ができました。指導員・警防員・サポートの方々大変お世話になりました。今回の悔しさを糧に2年後リベンジしたいと思います。



2番員 世戸口 隆之(倉永)

県大会ロス真最中の2番員です。選手、指導員・警防員・消防署員・サポートに来て下さった団員の皆様、応援や励ましの言葉ありがとうございます。これから大牟田市消防団を盛り上げて、いつか福岡県消防操法大会で大牟田が優勝できるように頑張っていきます。



3番員 柿添 竜斗(中友)

今大会初めて県大会に出場させていただきました。消防団関係者の方々には本当にありがとうございました。サポート等お世話になりました。今回学んだ経験を今後の消防活動に生かしていきたいと思えます。みなさん本当にありがとうございました。



4番員 香田 浩晃(白川)

初めて、県大会に出場させて頂き改めて、一発勝負の難しさ、ハードルの高さを感じました。しかし、選手のみならず、消防職員、警防委員、指導員、サポートの皆様、本当にありがとうございました。



補助員 池田 宗久(羽山台)

これまで、充実した訓練が行えた事に感謝します。私達選手は、今回学んだ知識や経験を今後の大牟田市消防団並びに、火災等で発揮し貢献して参ります。今まで携われました皆様、ご協力頂き本当にありがとうございました。



補助員 小宮 重広(手鎌)

初めての県大会で補助員としてですが、貴重な体験をさせて頂きました。これから先は訓練と経験を消防活動に活かしていきたいと思えます。また、消防署員、指導員、警防員、サポートの方々、選手、長い間ありがとうございました。



監督講評 分団本部本部長 西山 孝和

7月22日の福岡県消防操法大会では、猛暑の中たくさんの方々に応援に来ていただきありがとうございました。

今回の大会は、従前の大会よりも1か月半程度早い開催でしたので、3月中旬より訓練を開始しました。約4か月の訓練期間中、選手は足の故障や訓練中盤は酷暑となり、肉体的にも精神的にもきつかったと思えますが、指導員や警防委員の皆様サポートと励まします。選手はチームワークで何とか4か月の訓練を乗り切ることができました。

さらに、「平成30年7月豪雨」で、大牟田市でも避難所を開設するなど消防団として対応し、県内でも人的被害があり、多数の消防団員が活動していたため、大会が中止になる可能性もありましたが、無事大会を行うことができました。残念ながらいい結果を残すことができませんでした。選手たちは素晴らしい経験を積めたと思えます。選手はこの経験を生かしてこれからの消防団活動をより一層頑張ってくれようと思えます。

最後になりますが、訓練期間中は例年にない酷暑に对应しながら訓練を行えたのも、選手のご家族、会社、消防署員、消防団員の皆様のご理解、ご協力があったからだと思えます。私を含め選手、指導員一同、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

まずは約4か月の訓練でサポートいただいた署、団の皆さんにお礼申し上げます。振り返ると訓練、本番を通して選手達は一生懸命に頑張ってくれましたがその選手達が自信をもって本番に挑めるような訓練をしてあげられなかった指導員としての力不足を痛感しています。そして福岡県大会で入賞する事の難しさを再認識させられた大会でした。この経験を後の指導員に生かせるように引き続きしたいと思います。

今回は正選手、番手を中々決めてやれず、決まってきたからの練習も、思うように行かなくて、選手には迷惑をかけた。上位に入るには何が足りなかったか、どんな練習がいいのかが、今後の課題だと思えます。

指導員 石山 邦夫(中友)

今大会を通じて改めて指導の難しさを痛感しました。選手達を入賞にも導く事が出来ず申し訳ない気持ち一杯です。今後は若い指導員に指導を託し、裏方として選手達をサポートして行きたいと思えます。

指導員 田中 弘晃(白川)

今回の県大会訓練で署、団の方々に充実したサポートをしていただき、本当にありがとうございました。この貴重な経験を活かし、地域の安心、安全のために今後とも選手、選手候補の団員と共に消防団活動を頑張っていきたいと思います。

指導員 石井 洋徳(分団本部)

警防委員会とサポートに来て頂いた団員の皆さま本当にありがとうございました。選手は、ご家族の理解もあつたうえ約4か月の訓練や操法技術、そして所属分団以外の団員さん達とも交流が持て、いい財産が作れたと思えます。また2年後、今回の教訓を思い出し強い大牟田市消防団を復活していきたいと思えます。

指導員 稲又 賢明(手鎌)

家族・署・団、たくさんの方々の協力により大牟田市消防団が県大会に出場することができました。それぞれの役割の中で頑張っている方々の姿に、多くの刺激を受けた大会でした。この経験を活かし将来に繋がるよう努力します。

指導員 谷川 秀和(羽山台)

今大会に於きまして長期間の訓練サポート、本大会での熱い応援、誠にありがとうございました。指導の力及ばず、良い成績を残す事が出来ませんでした。次大会は飛躍出来るよう今回の経験を伝えていきたいと思えます。

指導員 松尾 茂(羽山台)

今回は、指導員として参加させて頂きました。消防署員の皆様、各分団の皆様をサポートのおかげで気持ちよく訓練をする事ができ、感謝しています。2年後の県大会は今回の経験を活かして優勝します。

指導員 池田 武史(みなと)